

2年「総合的な学習の時間」キャリア教育の取組

職業講話が行われました

6月14日（金）に職業講話がありました。10種類の職業から自分の興味のある職業を4種類選び、実際に働いている方から、仕事内容や働く意義など、働くことについて学びました。

生徒の感想

- 人に楽しんでもらったり、喜んでもらったりすることが働くということだと思った。(I.S)
- 今は知っていなくても自分に合っているかもしれないから、たくさんの職業を知りたいと思った。(H.N)
- 生徒会企画に参加していこうと思った。(M.A)
- いつどんな時でも笑顔で、誰にでもあいさつができる人になりたいと思った。(K.K)
- 人との信頼関係を築くことが大切だと思った。(K.R)

職場体験学習に向けて準備が始まりました！！

<活動内容>

10月15日（火）に職場体験学習に向けてのオリエンテーションを行い、活動の目的や流れ、心構えなどを確認しました。その後の活動で、体験先の仕事内容を予想したり、実際の仕事内容や必要な資格などを調べたりしました。この活動から、体験を通してどのようなことを大切にしたいか、どのようなことを学びたいかを書き出し、生徒自らが体験に向けて課題設定を行いました。（下の<生徒の様子>参照）

【オリエンテーションの様子】



【課題設定をする様子】



<生徒の様子>

課題設定の場面では、自分が体験する職業がどのような仕事をするのかを予想し、実際にどのような仕事なのかを調べ、それを基にどのようなことを大切にしたいか、どのようなことを学びたいか、考えてプリントに記入しました。

【幼稚園に体験に行く生徒の課題設定】

予想	自分の「体験先」で 予想される仕事内 容(商品を棚に並べ るなど具体的に)	・園児と遊ぶ ・お世辞する（ご飯を食べさせたり、茶を淹れり） ・掃除をする（落ち葉ひろいなど） ・行事の予定を決める（ハロウィン・運動会）
調べる	「体験先」について、どのような仕事をするのか、必要とする資格など仕事内容に関すること	仕事内容 幼児の創造力を高め、社会生活に必要な決まりを教え、協調性を養うなど、幼児の心身の健全な発達を促す。 教諭は、運動や音楽、絵画などを園児に教えたり、遠足を通じて社会の姿を体験させ、居食時に食事の作法を教える。1日の記録をつけたり、翌日の準備・片付けなどを行う。
課題設定	自分が体験してみたいことや学びたいこと	・子どもたちの持ち方や話し方 ・園児と仲よく遊ぶ方法 ・先生の子供たちに対して気をつけていることを知りたい ・園児が食べているご飯と私のご飯のちがいのついて

【ホテルに体験に行く生徒のまとめ】

また、調べ学習で活動を早く進めた生徒は、体験先の仕事についてより詳しく調べ、プリントにまとめました。

★ベッドメイキングのコツ

- ①上下・左右が均等になるように！
シーツ類を開いて広げる時に、上下・左右が均等になるように意識する。また、汚れや破れがないかも確認する。
- ②シワを残さない！
シーツ類を広げたらピンと貼らせて、しっかりとシワをのばし、整える。
※手を伸ばしてシワをのばす時は、極力少ない回数で済ませ、何度も繰り返して行わないように注意する。
- ③作業は素早く、丁寧に！
一部の作業が限られているので、スピードと丁寧さの両立が不可欠となる。

職場体験学習 まとめ発表会 & 活動の振り返り

<活動内容>

「3日間で体験したことや学んだことを自分だけのものにせず、学年の仲間と伝え合うことで、職業観を広げ、来年の進路選択につなげていく」ことを目標に、職場体験学習後は、発表に向けて活動に取り組みました。活動は、発表原稿を考え、ロイロノートでスライドを作成し、班同士で発表を見せ合うリハーサルを行い、12月13日（金）に発表会本番という流れで行いました。

12月17日（火）には、これまでの活動を振り返り、働くことについて、今後大切にしていきたいことについて考えました。

【発表原稿を確認する様子】



【スライドを作成する様子】



【リハーサルの様子】



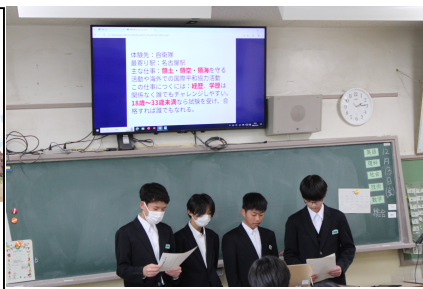
<生徒の様子>

発表会当日は、作成したスライドをテレビモニターに映し出しながら、どの班も自分たちが体験したことや学んだことを伝えることができました。また、発表を聞くときには真剣に話を聞くことができ、それぞれの班がどのような体験をして、それぞれの職業がどのような職業なのかを、メモ用紙の枠一杯に記入することができました。

【生徒が作成したスライド】



【発表会当日の様子】



【発表を真剣に聞く様子】



これまでの活動の振り返りでは、自分の職業観が変わったと記入した生徒や、働くことについて理解を深めることができた記入する生徒が多く見られ、今回の活動の目的である、「実際に働くことで、その職業の特色や仕事内容を理解し、働くことの大変さややりがいを実感する」と「仕事内容を共有することで、自身の職業観を広げる」に迫ることができました。

【生徒の振り返り】

○ 働くということについて自分が考えたこと、大切にしていきたいことなどを書こう

どの職業の発表のときも、仕事をしている人達のやりがいは、感謝と書いてあったから、飲食店などの店に行ったら、声を出して、感謝も伝えたい。そして、飲食店だけでなくこの世界には、働いてくれる人がいるおかげで、僕達は生きているから、その方達の尊敬と感謝の気持ちをもたずにはいない。



○ 働くということについて自分が考えたこと、大切にしていきたいことなどを書こう

働くことは、皆が楽しいと思うわけじゃないし、嫌なこともたくさんあるかもしれないけど、その仕事に付いたら働いている間は責任をもって仕事をやるべきだと思う。頑張る。得た収入のほうかい使いがいかいがある。職場体験をして、やはりアルバイトはやっぱり大切だと思ったから、あいつをいかにリタイ。

○ 働くということについて自分が考えたこと、大切にしていきたいことなどを書こう

もともとは幼児やスポーツ関係の仕事をしたかったけど、アルファスクールに行ってユルユルで働くやりがいと楽しさを知ったから視野が広がって、違う職業にもたのしいと思えるようになったと思う。



○ 働くということについて自分が考えたこと、大切にしていきたいことなどを書こう

働くということは社会に貢献することだと思う。そして自分の夢も実現することが大切だと思った。もし、夢が途中で変わったり、なくなったり元気がなくなったりしても、自分が楽しいと思えて働くことが大切だと思う。長く続くから。

○ 働くということについて自分が考えたこと、大切にしていきたいことなどを書こう

あたえられたことは、しっかり自分でやり、分が分ないことは人とコミュニケーションをとってできるようにしたり、一緒に働く人とのいい関係をきづくことを、自分が働くときに大切になりたいと思いました。

